

透析患者さんの身体機能評価について（ご案内）

新古賀クリニックでは、透析治療を受けられている患者さんの健康維持と生活の質（QOL）の向上を目的として、身体機能評価を実施しております。透析患者さんでは、筋力やバランス能力の低下により、転倒や日常生活動作の低下がみられることがあります。

そのため、現在の身体機能を把握し、今後のリハビリテーションや運動療法に役立てることを目的として、下記の評価を行います。

【評価内容】

以下のような簡単な測定を行います。所要時間は、1人あたり5～10分程度です。

①SPPB（身体機能評価）

- ・ バランステスト；閉脚立ちなどでバランス能力を評価。
- ・ 歩行テスト； 普段の速さで歩いていただき、歩行能力を評価。
- ・ 椅子立ち上がりテスト；椅子から立ち上がる動作を繰り返し行い、足腰の筋力を評価。

②握力測定；握力計を用いて、手の握る力を測定します。

【実施について】

- ・ 新古賀病院の理学療法士・作業療法士が担当します。
- ・ 評価中は安全に十分配慮し、必要時は介助を行います。
- ・ 体調不良などがある場合は、直ちに中止いたします。

【データの取り扱いについて】

評価で得られた情報は、個人が特定されない形で統計的に処理し、透析患者さんに対するリハビリテーション・運動療法の質向上や学会発表等に活用させていただく場合があります。

【研究参加への同意について（オプトアウト方式）】

本評価およびデータ利用は、通常診療の一環として実施しておりますが、学術利用を含むため、オプトアウト方式にてご案内しております。評価やデータ利用を希望されない場合は、透析室スタッフまたはリハビリスタッフまでお申し出ください。

お申し出がない場合は、ご同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。なお、本件への参加・不参加によって、診療上の不利益を受けることはありません。ご不明な点がございましたら、お気軽にスタッフまでお尋ねください。

社会医療法人天神会 新古賀病院 リハビリテーション課
理学療法士 大野 航輝、今村 俊介